３年ぶりに再開した加納小学校との交流演奏

令和4年7月12日(火)OKB ふれあい会館サラマンカホールにおいて、加納小学校との交流演奏として「ひびきあい ふれあい 夢づくりコンサート」の第1部に1～3年の選抜メンバーが出演し、アンサンブルを中心に演奏しました。また第2部では、加納小学校の5．6年生による創作オペラ「木曽三川物語~千の礎～」を鑑賞し、小学生との交流を深めました。第1部音楽科によるコンサートの演奏は、加納高校 YouTube チェンネルで視聴できます。

令和４年度　岐阜市立加納小学校

ひびきあい　ふれあい　夢づくりコンサート

プログラム

第１部　１３：１０～

岐阜県立加納高等学校　音楽科　によるコンサート

1 ピアノ連弾 ・・・　淺野　純礼・須藤　和花奈

ドヴォルジャーク作曲 / スラヴ舞曲集 Op46 より第１番

2 ピアノ連弾・・・　渡邊　愛理・端山　花純

ドヴォルジャーク作曲 / スラヴ舞曲集 Op72 より第２番

3 二重唱・・・・・　加藤　睦望・長　沙枝香　　ピアノ　大塚　由梨

モーツァルト作曲 / オペラ「フィガロの結婚」より　“けんかの二重唱”

4 二重唱・・・・・　広瀬　はんな・塘本　莉子　　ピアノ　深見　優那

モーツァルト作曲 / オペラ「フィガロの結婚」より　“手紙の二重唱”

5 マリンバとヴィオラのアンサンブル・・・・マリンバ：笛吹　晃生・中村　有里

ヴィオラ：吉田　矢生

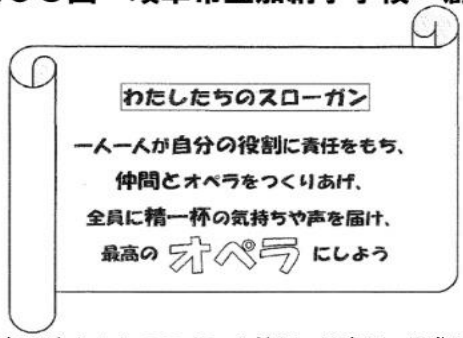
ドヴォルジャーク作曲 / ２つのヴァイオリンとヴィオラのためのテルツェット

第１楽章　イントロダクション

第２部　１４：００～

第５８回　岐阜市立加納小学校　創作オペラ「　木曽三川物語　～千の礎～　」

脚本・作曲　大沼　智幸



宝暦治水から 268 年。木曽川・長良川・揖斐川の、三つの河川が集まる海津市では、今もたくさんの日向松（ひゅうがまつ）が堤防を支えています。

それらを植えたのは、１２００ｋｍも離れた薩摩の国より、美濃の国の人々を水害から救おうとやってきた９４７名の薩摩武士達でした。幕府の無理難題とはいえ、「自らを犠牲にし、同胞を救いたい。」という、総奉行「平田靭負（ひらたゆきえ）」の志は、多くの人々の心に生きています。

語り継ぎ、受け継がれてきた思いを、加納小学校５年生・６年生が、力強く発表します。

令和４年７月１２日（火）１３：００開演／サラマンカホール